

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年11月1日 (2012.11.1)

【公開番号】特開2010-198616(P2010-198616A)

【公開日】平成22年9月9日 (2010.9.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-036

【出願番号】特願2010-35789(P2010-35789)

【国際特許分類】

G 0 8 B 17/00 (2006.01)

G 0 8 B 17/12 (2006.01)

G 0 8 B 15/00 (2006.01)

G 0 1 J 1/02 (2006.01)

G 0 1 J 1/42 (2006.01)

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 8 B 17/00 E

G 0 8 B 17/12 A

G 0 8 B 15/00

G 0 1 J 1/02 J

G 0 1 J 1/42 C

H 0 5 B 37/02 E

H 0 5 B 37/02 D

H 0 5 B 37/02 F

H 0 5 B 37/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月14日 (2012.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 1】

請求項 1 記載の警報器に於いて、

更に、他の警報器との間で信号を送受する通信部を設け、

前記照明制御部は、前記照明装置の駆動を開始した場合に、前記通信部により他の警報器に照明駆動開始信号を送信し、一方、前記通信部により他の警報器から照明駆動開始信号を受信した場合に、自己の照明装置を駆動することを特徴とする警報器。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 2】

本発明の警報器には、更に、他の警報器との間で信号を送受する通信部を設け、

照明制御部は、照明装置の駆動を開始した場合に、通信部により他の警報器に照明駆動開始信号を送信し、一方、通信部により他の警報器から照明駆動開始信号を受信した場合に、自己の照明装置を駆動する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 3】

本発明の警報器は、更に、他の警報器との間で信号を送受する通信部を設け、

照明制御部は、火災判定部で火災を断定した場合に、通信部により他の警報器に照明駆動開始信号を送信し、一方、通信部により他の警報器から照明駆動開始信号を受信した場合に、自己の照明装置を駆動する。